

大津広報

1967-10

10月は体育の月です





手をつなげ

大きな輪になれ

たすけあい

い羽根共同募金運動が

ことしも赤
はじまりました。

めぐまれない子どもやおとしより、病気やからだの不
由な人、働らく人がいないで困っている家庭など私達の
まわりには不幸な人達がたくさんいます。

共同募金は国の社会保障の手が届かないまごうして不
幸な状態で困つた生活をしている人達にあたたい愛の
手をさしのべ、世の中のみなが明るくしあわせな暮し
ができるようにと国民みんなの善意をもちよる寄附金の
募集です。

さきごろ行政管理庁より共同募金の使い方について指
摘のむきがあつていましたが大津町では社会福祉協議会に
還元された募金は次のように全額町の社会福祉事業にあ
て、低所得者、身障者、老人をはじめ母子家庭や児童福
祉のために使用しています。

皆様のあたたかい御協力をお願い申しあげます。
尚社会福祉協議会費(年間五〇円)も募金と同時にお願い
することになっていきます。

昭和四十一年度募金の結果

募金額 五二六、〇〇〇円(泉本部に納入)
配分金 三四〇、三九三元(泉本部より町社協)

配分金支出明細

低所得者者援護救済費 七七、五九三元
夕 年末助けあい 一三〇、八〇〇円
母子児童一日父親会 一八、〇〇〇円
長期入院患者見舞金 二〇、一〇〇円
若草学園援護費 一五、〇〇〇円
募金活動費(個人会等) 七八、九〇〇円

合 計

.....
三四〇、三九三元

人口の動き	9月
出生	15
死亡	9
転入	55
転出	82
世帯	4443
人口	20159
男	9624
女	10535

- 2.....赤い羽根募金
- 3.....異状干害を克服 肉牛子牛の売却所得が免税になります 林野火災を防ごう
- 4.....第2回老人福祉大会 老令福祉年金 遺族巡回相談開かる 護川小学校校舎改築工事
- 5.....愛の献血で原生大臣表彰をうける 国民金融公庫で恩給担保貸付
- 6~9.....晴れの金婚夫婦15組を表彰 全国青年祭 小作料の改正
健全財政を堅持する大津町41年度決算の概要
- 10.....菊池郡町村役場吏員の採用試験 第4回大津町議会定例会開催 商工会だより
- 11.....善意 秋の防犯心得 錦野部落の親善ソフト
- 12.....敬老週間よせて アルコウ会だより
- 13.....人口の動態(その2)
- 14.....秋の全国交通安全運動 沖繩より実務研修
固定資産税、保険税の納期です 今月の日曜当番医

異状干害を克服

融資、共済、激甚地指定をいそぐ

七十三年振りといわれる大干害で、当町の農業も有史以来の大被害を受けています。

関係機関総動員で干害対策に立向っておりますが、当町の立地条件から直接効果のある水対策のきめてが現時点では見あたりません。天災融資または農業共済金の早期概算払いなどについて、激甚地指定と共に、一日も早く末端支払ができるよう頑張っております。

不幸中の幸であることは、水稲に限り当町では旧平真城村の一部を除き、大部分は水資源に恵まれ、特に、本年も見事な出来栄えのようであります。このような状態の中で、折角豊作の兆が見える水稲については最後まで観察を怠らないで充分な肥培管理に注意し特に刈取前の秋ウシカの被害、用水不足による特に井手尻等におき、干害など充分に注意して下さい。

畑作部門では、現在のところきめてはありません。ただ今後の水資源の開発(畑灌ダム、地下水ボーリング等)については新たな構想のもとで早急に実現するよう努力致して行く方針です。

更にまた、営農面で今後干害を考慮し、対干性に強く、土地労働生産性に富む作物へ移行するよう極力指導を強化して行く方針です。

ところで、私共は、このような干害に対し、今後の対策について考えると共に現時点における干害の対策についても、夫々手段を講ずる必要があります。

次のようなことからについては、充分ご検討をお願いしたいと思います。

一、家畜飼料の対策

今秋から来春にかけての自給飼料が不足すると思えます。いもづるのサイロ詰、干草の生産、その他自給飼料の生産に手段をつくし確保しましょう。

二、自家消費野菜の確保

ます〜野菜は不足し高値になると思えます。干害による農作物の減収にともない家計費も苦しくなりますので自家消費する野菜位はあらゆる工夫により

(水まきなど勵行)生産しましょう。

三、陸稲その他の種子の確保

恐らく種子さえ確保できない作物もあると思えますが、多少でも種子として取獲見込みのあるもの、または、他地区からでも見込みのあるものは交換などで確保しておきましょう。

西日本全域での干害ですので導入など見込みうすと思われず。

肉牛子牛の売却所得が 免税になります

肉用牛繁殖増産対策の一環として租税特別措置法の一部が改正され、四十二年六月一日以降適用されます。

一、四十二年六月一日以後の家畜市場等所定の市場において売却された肉用牛

二、適用を受ける者は農業を営む個人及び農業生産法人となつてゐる。これも農業と共に肉用牛の飼養を行つてゐる場合に該当することとなつてゐる。

三、対象となる肉用牛以外の乳牛には該当しない。

四、家畜取引法に規定する家畜市場において売却されたものに限られてゐる。

五、適用期間は四十二年六月一日から四十七年五月三十一日までの五ヶ年間に限られてゐる。

異状干はつ…… 林野火災を防ごう

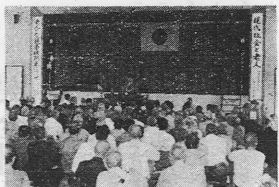
十月より四月頃まで林野火災の多発時期です。地元でも既に一部で火災が発生しております。

熊本気象台の話によれば明治二十三年以来の干はつであり、これから先相当の山火事が発生するものと予想されます。次のことについて特別のご注意をお願いします。

一、火災発生の原因である煙草、焚火及び火人等について十分注意をすること。

二、一般入山者がお互いに注意し合うこと。

三、児童等が山に行く場合は山火防止思想を普及されること。



第二回老人福祉大会

九月二十七日社協主催で中央公民館に老人クラブ会員二百九十名が参加して催された。

菊岡中学校三年生緒方美智代さんの敬慕作文の朗読、熊本県老人クラブ連合会副会長伊半田直政先生の「現代社会と老人」と題した講演、大津警察署藤本部長より「老人の交通事故防止」の講話、老人体操の東枝など有益な行事のあと、老連総会にうつり小林地区会長長田一人氏大津地区会長長尾源二氏が老人会活動事例発表を行った。その後、レクリエーションとして中学通藤間寿榮社中の奉仕による数々の舞踊が上演され、明治青年として、心身の健康にとつとめ、ものわりのよい、みんなに敬愛される老人となることを心に誓い、盛況裡に大会を終了した。

老令福祉年金

満七十才になつたら
すぐ請求して下さい

本年の老令福祉年金受給該当者は明治三〇年生れ以前に生れた人が資格がありますが、これは明治三〇年生れの人にはみな今すぐ請求しなくてはならないという訳ではありません。即ち明治三〇年生れの人には自分の生年月日が来てはじめて満七〇才になりますから、生れた日の翌日から老令福祉年金の請求権があります。

それで年金係の方へ手続きに来る時は、生年月日の翌日以後でないかと受け付けられないので、次のことによく気

をつけて請求手続きに来て下さい。

- 一、印かんは、認印で姓のはつきり分るもの
- 二、遺族年金とか恩給をうけている人はその証書。
(但しこの制限額は公務員助料は一〇、二、五〇〇円
普通恩給二四、〇〇〇円です)
- 三、配偶者が老令福祉年金を貰っている時はその証書と印かん。
- 四、戸籍抄本一枚(本籍地が大津町にある人は役場とありますが、他の市町村にある人は本籍のある所から生年月日以後に行つてとつてきて下さい。)

遺族巡回相談かる

次に該当すると思われる遺族は遠慮なく相談においで下さい。なるべく関係資料(例えば戸籍書類、死亡者の手記など)を持参下さい。

- 一、昭和三十八年以降改正された恩給法、援護法に該当するのではないかと思われる方
- 二、特別弔慰金支給法該当と思われる方で手続き未了の方

- 三、昭和四十二年法律公布の戦没者の父母等に対する特別給付金支給法関係者並びに特例法(内地死)及び改正援護法に該当すると思われる者
- 相談日 十一月六日午前十時より

場所 大津町社会福祉協議会

(大津地区産業団体事務所二階)

相談員 熊本県庁及県遺族会連合会係員二名

瀧川小学校校舎改築工事はじまる

瀧川小学校校舎改築工事が、九月二十日熊本市市政組の手で着工されました。

工事は鉄筋コンクリート平屋建五一、一〇五平方米、木造平屋建一七二、八五平方米で、明年三月二十日に完成する予定です。



あなたの健康な血液で
尊い生命を救いましょう

献血は自分のための

明日へのそなえ

愛の献血で厚生大臣表彰をうける

交通事故がふえ、医療科学が発達するにつれ輸血用の血液がいよいよ不足してきました。これまで売血によ

つてまかなわれていた血液は廃止され私達の奉仕的な善意による献血以外にその方法がなくなりました。町では献血の制度が始まって以来、職場をはじめ、高校消防団、青年、婦人会などの団体や一般の方々にも協力をお願いしてこれまで八九六名という多数の献血をうけることができ、このほど大阪で開かれた献血運動推進全国大会の席上、大津町社会福祉協議会は厚生大臣表彰を受けました。

今後血液事情はますます悪化するものと見られますが、町民に必要な血液は町民の献血によつてまかなうという心がまえを一層深めて地域ぐるみで献血にご協力下さるようお願いいたします。

一年間に大津町民に必要な血液量は約五〇〇八分と予想されますが、今年

十一月十三日から四日間、日本赤十字社から採血車がまいりますので多数の方の申出をお待ちして、います

国民金融公庫で 恩給担保貸付

恩給、扶助料、年金を担保とする貸付は、法律によつて禁じられておりますが、公庫だけがこの貸付を行なうことを認められております。

借入手続は簡単に書類を整えてお申込になればその日のうちに融資する事もあります。

(一)貸付条件

貸付 金額 恩給等の実支給額(手取額)の三分以内です。ただし三〇万円を限度とします。

貸付 使途 事業資金のほか消費資金も取扱います。

利 息 利率は年六分(月利五厘、日歩一銭六厘)です。利息は後払いですから、お貸付のとき

には利息を差し引きません。

返済方法 担保にお預りした恩給等の支給金を元利金に充当します。

保証人 一名以上必要です。

家族に適當な人があれば、家族の方の保証をさしつかえありません。

その他 お貸付にあつては恩給等の証書をお預りする事になります。

なお担保に出来ない年金がありますので、詳細は窓口でご相談下さい。

(二)申込から返済までの手続

相談 窓口で申込のご相談をお受けしています。

申込 次の書類を提出していただきます。

①借入申込書(用紙は窓口で差し上げます)

②支給状態証明書(支給機関の証明を受けて下さい。用紙は窓口で差し上げます)

③戸籍簿本(扶助料、遺族年金、増加恩給等の場合にだけ必要です)

④健康診断書(代理人がお見えになる時だけ必要です。用紙は窓口で差し上げます)

調査 恩給等の証書を拝見した上、貸金の使途など

について簡書をおたずねします。

貸付 調査が終了次第貸付の可否についてお知らせいたします。貸付に必要な書類を複製していただいた後、貸付金をお渡しします。貸付に必要な書類は公庫より差し上げます。

返済 恩給等の支給金公庫が受取り、これを自動的に返済に当てますのでご本人がお払にならなければならない必要はありません。

晴れの金婚夫婦十五組を表彰

皇太子の御成婚を期に、例年実施されております金婚夫婦表彰も第九回を迎えましたが、本町でも十五組の御夫婦の方々に對し、去る九月十一日熊日新聞社、大津町より表彰状及び記念品が贈られました。

- 牧野千蔵 七六 中陣内
- 原野新蔵 七二 森
- ウシヅニ 七二
- ウキヨ 七一
- 荒木藤平 七七
- 羽熊喜一 八六 上陣内
- ウサカニ 七六
- ウタミニ 七四
- 坂口末長 七八 岩坂
- 坂本真一 七三 引水
- ウカニ 七九
- ウ初女 六九
- 曾我春雄 七一 外牧
- 坂本亥之吉 七六 引水
- ウマツ 七〇
- ウマヌ 七三

- 西園伊次郎 七八 杉水
- 三池巳平 七四 飯宿
- ウハツニ 七三
- ウ一七二
- 奥野寛三 七四 宝
- 西村静雄 七五 宝
- ウトメヲ 七〇
- ウキセ 七三
- 吉良鹿蔵 七五 真木
- 富永 探 七二 大津
- ウキクゴ 七〇
- ウスガ 七〇
- 吉岡徳次郎 七三 チヨモ
- ウ四 吹田

全国青年祭

演劇と卓球が会場

県青協総合祭に出場した陣内地区青年団演劇部が昨年に続き優勝し十一月東京で開催される全国大会に出場することになり連日練習を重ねている。

創作劇「梅雨」キャスト六名
尚卓球選手として式森耕吉(陣内)大塚純子(新村)の二人も同時出場する

小作料の改正

農地法に基づく小作料最高額の基準が改正され、四十二年九月一日から施行されることになったのでおしらせします。なお疑問の点は農業委員会事務局にお尋ね下さい。

畑の部		田の部	
10アール当りの額	農地等級	10アール当りの額	農地等級
2,170円	1級	5,688円	1級
2,073円	2級	5,444円	2級
1,973円	3級	5,204円	3級
1,875円	4級	4,960円	4級
1,778円	5級	4,720円	5級
1,680円	6級	4,474円	6級
1,580円	7級	4,234円	7級
1,483円	8級	3,992円	8級
1,385円	9級	3,752円	9級
1,285円	10級	3,508円	10級
1,188円	11級	3,268円	11級
1,090円	12級	3,024円	12級
990円	13級	2,784円	13級
893円	14級	2,540円	14級
795円	15級	2,300円	15級

健全財政を堅持する大津町

四十一年度決算の概要

昭和四十一年度大津町の一般会計並に特別会計の決算は九月の定例議会に提案して認定を受けたのでその概要をお知らせ致します。

昭和四十一年度の主要事業

町村合併十周年記念事業

昭和三十一年八月一日六ヶ町村が合併して現在の大津町

一〇〇〇千円

が発足してから十周年になるので記念事業として瀬田裏原野に十一ヘクタールの記念植樹を実施した。同じく記念事業として躍進する大津町の姿を見るために産業祭を開催した。

造林事業

町有財産造成のため植林及び既設造林の諸手入れを行う

四〇三八千円

新植十二ヘクタール費用四一八千円補植三十ヘクタール
二九〇千円下刈及保育二八ヘクタール三三三〇千円を
実施し長期健全財政の育成に努めた。

積立金の造成

八六五〇千円

財政調整基金八〇〇千円及び退職基金六五〇千円の積
立を行い、将来に対する事業の経営資金その他の特殊な財
政の健全なる運営を図ることとした。

いみ焼却炉新設事業

四六五〇千円

既設のこみ焼却炉は能力低下し使用困難の状態となると
考へ用地三七二平方メートルを購入し石井式こみ焼却炉三
煙突各一上家三三三平方メートル控室一六六平方メートル
掃灰域のこみ処理能率の向上に努めた。

農業振興費

一五四七千円

(一)農業費 八三三三千元

合併農協育成二二二七千円養蚕種改良近代化促進事業に於
ける集団養蚕造成事業費補助一三二五千元(面積二六、
五畝)養蚕振興費三〇〇千円果樹新植等に対する補助四
八九千円耕作改善対策特別事業補助二四八三千元 水稲
航空防除補助一〇〇千円その他三〇七千円を補助し農
業の振興を推進した。

(二)畜産振興事業 一六七七千円

種牡牛一頭購入に対し一五〇千円優良家畜購入助成とし
て一五二七千円を助成し畜産の振興を図つた。

(三)農地費 五六八八千円

農道新設改良費三四六七千円改修助成六五七千円を以て
農道の整備を行った。本年より地籍の明確化を期するた
め国土調査による地籍調査を開始した。
本年度は調査費一五六四千元をもって大字下町、町及岸
内の一部三四〇平方メートルの調査を行った。これは継続的の事
業として当分の間毎年実施する予定である。

商工業振興事業

一八四一千元

商工会助成六〇〇千円、鈴らん灯助成一〇〇千円、つづ
じ祭助成三三八千円、公園施設整備費四〇〇千円、煙草
小売組合助成五〇千円、店舗改装料子補給二五三千元、
信用保証協会出えん金一〇〇千円を支出して商工業振興に
努めた。

道路橋梁事業

一四四四七千円

(異)道改良負担金 三三二〇千円

イ、県道側溝工事 瀬田熊本線九〇千円

矢護川大津線三〇〇千円、甲佐大津線七五〇千円

ロ、舗装工事 甲佐大津線七五〇千円、下町大津線一
〇八〇千円、矢護川大津線四五〇千円

(町)道改良費 一二六二七千円

中平橋新設三五〇千円町道新設改良八二七千円を以
出して道路の維持改善に努力した。

公営住宅建設事業

二〇二一〇千円

立五団地に第一種三六平方メートル第二種三二平方メートル
二戸を建設し更に翌年度以降の住宅敷地二二二五平方メートル
を先行取得し住宅難の解消及び住宅建設予定地の確保に
努めた。

消防機械器具の充実

三三八一千円

消防可搬ポンプ一六〇〇千円消火栓一七〇千円消火水
槽二五〇千円ホースその他二六二千円を以て消防力の強化
に努めた。

大津中学校特殊学級新築工事

五九七二千円

大津小学校隣接地に校舎三五七、七平方メートルを建設し特殊
教育施設の整備並びに教育効果向上のために努めた。
その他小中学校の施設の整備を充実させて教育効果向上
のため建設的工事費二五八五千元を投じた。

災害復旧工事

一〇六七〇千円

農林業施設三七二四千円、公共土木六九四六千円を以て
被災ヶ所の復旧に努力した。

以上が本年度の主な事業である

各会計別の決算の状況は別表の通りであります

昭和41年度性別歳出入内訳

区 分	決 算 額	比率
	千円	
人 件 費	97,916	34%
物 件 費	47,303	16
建設事業費	86,491	30
積 立 金	8,650	3
その他の経費	50,675	17
合 計	291,035	100

一般会計 歳入歳出差引残額17,390千円 (単位千円)

(歳入)				(歳出)	
款項別	予算額	収入額	差引額	款項別	予算額 支出額
1.町税	69,034	71,380	2,346	1.議会費	8,553 8,384
(1)町民税	17,188	17,982	794	2.総務費	58,154 57,058
(2)固定資産税	31,988	32,113	125	(1)総務管理費	39,504 38,872
(3)軽自動車税	3,650	4,339	689	(2)徴税費	8,082 7,925
(4)たばこ消費税	11,258	11,126	▲132	(3)戸籍住民登録費	5,934 5,913
(5)電気ガス税	4,500	5,154	654	(4)選挙費	2,816 2,568
(6)木材引取税	450	666	216	(5)統計調査費	111 104
2.臨時地方特別交付金	2,450	3,482	1,532	(6)監査委員費	1,707 1,676
3.地方交付税	96,239	96,239	0	3.民生費	31,831 31,246
4.分担金及負担金	548	233	▲315	(5)社会福祉費	15,158 14,697
5.使用料及手数料	10,540	10,396	▲144	(2)児童福祉費	16,587 16,481
(1)使用料	9,513	9,161	▲352	(3)災害救助費	86 68
(2)手数料	1,027	1,235	208	4.衛生費	19,687 19,517
6.国庫支出金	23,232	22,793	▲439	(1)保健衛生費	13,755 13,620
(1)国庫負担金	4,103	3,812	▲291	(2)清掃費	5,932 5,897
(2)国庫補助金	17,952	17,573	▲379	5.労働費	306 224
(3)委託金	1,177	1,408	231	6.農林水産業費	35,958 34,248
7.県支出金	38,750	40,549	1,799	(1)農業費	29,429 27,831
(1)県負担金	20,584	20,524	▲60	(2)林業費	6,529 6,417
(2)県補助金	15,867	17,268	1,401	7.商工費	2,645 2,445
(3)委託金	2,299	2,757	458	8.土木費	45,955 44,190
8.財産収入	12,193	13,680	1,487	(1)道路管理費	7,239 7,225

款項別	予算額	収入額	差引額	款項別	予算額	収入額
(1)財産運用収入	1,314	1,389	75	(2)道路橋梁費	17,309	15,646
(2)財産売却収入	10,879	12,291	1,412	(3)住宅費	21,407	21,319
9.寄附金	2,163	2,135	▲28	9.消防費	5,768 5,355	
10繰越金	17,109	17,109	0	10教育費	56,803 55,033	
11諸収入	4,381	5,529	1,148	(1)教育総務費	3,156 2,869	
(1)延滞金加算金及過料	350	408	58	(2)小学校費	19,733 19,276	
(2)預金利子	300	916	616	(3)中学校費	17,851 17,503	
(3)雑入	3,731	4,205	374	(4)幼稚園費	4,783 4,709	
12町債	26,700	24,900	▲1,800	(5)社会教育費	3,993 3,641	
歳入合計	303,339	308,425	5,086	(6)保健体育費	7,347 7,035	
				11災害復旧費	11,230 10,670	
				12公債費	22,037 20,665	
				13諸支出金	2,000 2,000	
				14予備費	2,412 0	
				歳出合計	303,339 291,035	

ブルトーザ特別会計 歳入歳出差引残額 93千円

款項別	予算額	収入額	差引額	款項別	予算額	支出額
1.使用料及手数料	2,070	1,508	▲562	1.ブルトーザ費	2,266	1,574
2.繰越金	120	63	▲57	2.公債費	11	0
3.諸収入	95	96	1	3.予備費	8	0
(1)預金利子	94	96	2			
(2)雑入	1	0	▲1			
歳入合計	2,285	1,667	▲618	歳出合計	2,285	1,574

水道特別会計 歳入歳出差引残額 3,005千円 (単位千円)

(歳入)			(歳出)			
款項別	予算額	収入額	差引額	款項別	予算額	支出額
1. 使用料及手数料	12,520	13,728	1,208	1. 水道費	11,039	10,159
(1) 使用料	12,500	13,645	1,145	2. 公債費	3,733	3,704
(2) 手数料	20	83	63	3. 予備費	775	0
2. 分担金及負担金	376	225	▲ 151			
3. 財産収入	31	75	44			
(1) 財産運用収入	30	60	30			
(2) 財産売払収入	1	15	14			
4. 繰越金	2,194	2,194	0			
5. 諸収入	426	646	220			
(1) 預金利子	5	77	72			
(2) 受託事業収入	420	535	115			
(3) 雑入	1	34	33			
歳入合計	15,547	16,863	1,321	歳出合計	15,547	13,863

国民健康保険特別会計(事業勘定) 差引残額8,739千円

1. 国民健康保険税	31,950	32,440	490	1. 総務費	4,975	4,783
2. 一部負担金	1	0	▲ 1	(1) 総務管理費	3,685	3,578
3. 使用料及手数料	62	48	▲ 14	(2) 徴税費	1,143	1,098
(1) 使用料	1	0	▲ 1	(3) 運営協議会費	82	47
(2) 手数料	61	48	▲ 13	(4) 趣旨普及費	65	60
4. 国庫支出金	46,831	47,838	1,007	2. 保険給付費	73,550	71,215
(1) 国庫負担金	41,478	41,493	15	(1) 療養諸費	72,658	70,453
(2) 国庫補助金	5,353	6,345	992	(2) 助産諸費	420	364
5. 県支出金	15	20	▲ 5	(3) 葬祭諸費	250	222

(歳入)				(歳出)			
款項別	予算額	収入額	差引額	款項別	予算額	支出額	
6. 繰入金	2	0	▲ 2	(4) 育児諸費	222	176	
(1) 他会計繰入金	1	0	▲ 1	3. 保健施設費	1,543	1,520	
(2) 基金繰入金	1	0	▲ 1	4. 基金積立金	2,000	2,000	
7. 繰越金	8,704	8,704	0	5. 諸支出金	1,485	1,469	
8. 諸収入	158	676	518	(1) 償還金及還付加算金	185	169	
(1) 延滞金及過料	121	239	118	(2) 繰出金	1,300	1,300	
(2) 預金利子	30	437	407	6. 予備費	4,170	0	
(3) 雑入	7	0	▲ 7				
歳入合計	87,723	89,726	2,003	歳出合計	87,723	80,987	

国民健康保険特別会計(直診勘定) 差引残額2,424円

1. 診療収入	5,081	5,184	103	1. 総務費	4,201	4,123
(1) 入院収入	4	9	5	(1) 施設管理費	4,196	4,123
(2) 外来収入	5,074	5,175	101	(2) 研修費	5	0
(3) その他の診療収入	3	0	▲ 3	2. 医療費	2,201	2,129
2. 使用料及手数料	5	3	▲ 2	3. 施設整備費	50	13
3. 国庫支出金	1	0	▲ 1	4. 公債費	110	109
4. 県支出金	1	0	▲ 1	5. 予備費	6	0
5. 財産収入	1	0	▲ 1			
6. 繰入金	1,300	1,300	0			
7. 繰越金	166	166	0			
8. 諸収入	13	28	15			
(1) 預金利子	1	18	17			
(2) 雑入	12	10	▲ 2			
歳入合計	6,568	6,681	113	歳出合計	6,568	6,439

第四回大津町議定会定期開催

從來、大津町職員の採用については、必要の都度、志願者の学業成績、健康、人物等を書類審査すると共に面接接衝の方法により、決定しておりましたが、来年度採用分からは、県が県職員採用について実施しているのと同じ方法で試験をすることにしました。このことは去る八月の菊池郡町村会で
 ます。試験期日は十一月の予定ですが
 受験希望者の提出すべき書類、手続き等
 については後報致し
 ます。

職員
 役場
 試験
 採用条件等は次のとおりです。

郡村
 採用
 菊池
 郡村
 採用
 菊池
 郡村
 採用
 菊池
 郡村
 採用

- 一、学歴及び年令 高等学校卒業(員込)以上の学歴を有し四十才未満の者男女を問わない)
- 二、職種 大津町事務吏員(栄養士、保健婦、保育等免許又は資格を必要とする職種及單純労働者を除く)
- 三、合格者の決定 学科試験合格者に対し面接試験を行つて採用予定者を決定する
- 四、採用の時期 必要に応じ採用する
- 五、合格者の有効期間 合格決定の日から一ケ年

商工会だより

商工会をもつと利用しよう

商工会とは、大衆出しをする団体である。
 或るいは、お祭り行事の団体である。と

そう考えていられる方が多いのではないかと思います
 商工会は、町の商工業の総合的な改善発展を図るために人と人との信頼を基礎に活動している団体であります。そして特に、小規模の事業者を対象に、税金に対する不安、疑問の解決、事業資金の借入、労務、経営等の相談、講習、講演会の開催等各種の指導事業を行つております。

このたび、私達の要望が町で積極的に採り上げられ、商

九月十一日召集され、開会第一日は石崎議長より会期日程を諮り会期の決定、議案の上程引き続き坂本町長より提案理由の説明があり、議案に対し質疑応答がくり返えされ各議案を所管委員会に付託、左記日程に従い全議案を審議し原案通り可決致しました。

本会議の会期日程
 九月十一日 本会議、建設委員会、経済委員会

会期決定 議案上程提案理由説明、質疑、委員会付託

九月十二日 総務文教委員会、決算特別委員会

九月十三日 決算特別委員会

九月十四日 本会議、一般質問、委員長報告

議案審議決定、陳情取扱

本会期の上提議案中主なものとは次の通り

一、大津町教育委員会委員の任命

一、職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定

一、昭和四十二年大津町一般会計補正予算

一、財産処分

一、四十二年大津町一般会計、特別委員会決算の認定

一、護国小学校危険校舎改善工事の工事請負契約

一、高遊原航空問題特別委員会設置

工業だけでなく町の将来のビジョンを描く、県下にも類例のない商工業診断が熊本大学の黒田正己教授、有田一郎教授、岩本政教教授らのご指導で近く行われることになつております。

困難な企業環境の中で、お互いに事業を軌道にのせ、又商工業者の切実な叫びを、政治に反映させる為にも、商工会をもつと利用し、協力していただきたいと希うものです。

商工会決算検定 十一月十九日 全国一斉実施

申込は十月二十日迄に学校又は商工会へ、

国民金融公庫へ年末資金の借入申込は、お各自に、

おそくとも十月初旬までに

善意



九月

五百円 八代郡東北村民委員一同

オキヤー献金

一〇〇円 合志哲昭殿 下猿渡
一〇〇円 板橋安麿殿 松古閑
二〇〇円 横田有弘殿 外 牧
五〇〇円 西内康夫殿 日吉町

社協一般寄付金

一〇、〇〇〇円 荒木遠雄殿 後追
亡母ウラ殿の香典返し
一〇、〇〇〇円 家入顕雄殿 上鶴
亡母タケ殿の香典返し

老人ホームを慰問

見知事 寺本広作様見舞金 金一封
菊池郡社会福祉協議会長坂本菊美様
見舞金金一封
日本専売公社肥後大津出張所様
煙草二五五個
万十六〇個タオル六〇本

仲町鶴口婦人会募子一二〇個、梅千

二七五〇、踊り
本町 光山呉服店様 タオル五六本
本町 中村太様 豆五K
仲町 家入セツ様 見舞金金一封
若草学園園児一行様
菊阿中学校生徒会代表様二名

羊カン五〇本

大山鎮国住職様 法話
大津中学校生徒会代表様 慰問袋
五〇個其他 ブラスバンド、肩モミ
引水住宅 上村さい様 野菜多数
新村 西本ウツタ様 野菜五K
室三丁目十一分団仁田口勝彦様外
十五名寄附金金一封

秋の防犯心得

移りの秋となりました。田畑にお出かけの留守宅をねらう泥物や押売り等も多くなります。次の点に注意してこれを防ぎましょう。

一、田畑にお出かけのときは、戸締り、錠かけを完全にし、自動車、單車等を屋外に放置し、鍵をつけたまま置かないように。

近所の家に留守番の方がおられる場合には、時々見まわつて貰うようにたのんでお出かけ下さい。

二、夜間にも、み、落花生、小豆等の穀類を戸締りのない納屋に放置しないよう、倉庫等には錠をかけて保管するようにして下さい。

三、留守居の老人や子供をねらつてくる押売りに対しては、はつきりいりませんと断るように、それでも出て行かない時は、近くの電話から警察に連絡するよう心掛けて下さい。

四、秋は行楽の季節でもあります。

レクリエーション等にお出かけになる時は、戸締りを完全にしてお出かけ下さい。

自動車でお出かけの方は飲酒運転やスピード違反等をしないよう。又交通事故を起さないように気をつけて下さい。

錦野部落の親善ソフト

部落 あげて 賑う

錦野区では昨来、九月十五日作祭りの行事として部落内の親善ソフトボール大会を実施してきている。これは従来作祭りの御神酒上げを取り止め、健全スポーツをやるうということではじまつた。

今年も六チームが一点を争う好ゲームを展開、激戦の末強豪上掲西チームを破つて、中栗東チームが優勝旗を獲得した。

区内の親善を深めるためにも、レクリエーションとして格好の行事として悦ばれ、部落あげでの応援に賑つた

敬老週間によせて



さきをこされたくやしき

大中 三年十組 中島恵美子

これは、私がつい最近見たものであ
る。学校の帰り道、悪いとは知りな
がらも、より道をして、帰りがおそ
くなつた日の出き事なのです。

私も、この時、生れて初めての思わ

ぬ事に目を見はつたのでした。

この日は、すこしくもつていて、今
にも雨がふり出すかなあ……と思つ
ていた所だつたのです。

通りの曲り角から、赤いリボンをか
みにかざり、友達の子と、帰りを
いそいでいる子孫をみつけました
方向は同じ方かのように、目の前を
私の行く方向にいくのです。

私もどうせ一人だからと思ひ、この
子等と共に、いそいでいたのです。
すると向こうの方から、つえをつい

て来る一人のおじいさんがいました
足はひよろひよろで、今にもたおれ
るか……と言ふような足どりで歩い
て来るのです。私は別に目にとめず
ずんずんといそいでいきました。

するとよく見ると、そのおじいさん
は、目くらなです。不便だいなー目
くらなんだ、今にたおれるぞ……
と思つてた所に、ある水たまりの中
に足をもちこんでしまつたのです。

つえは向こうにころがり、ふくは、
水でびしょびしょになつてしまつた
のです。それなのに、「つえは、つ
えは」とはいまわつてゐるのです。

私は見しらぬふりも出さず、急いで
かけよつたのです。

でも私も先に、つえをさし出した
人がいたのです。それは、思いもよ
らないあの子等なのです。

私は先をこされたというガツカリし
た気持で、この子等といつしよに、
おじいさんをだきおこしたのです。

でも、これは私のした事ではないと
思うと、なんだかなさげなくなつて
しまつたのです。

この子等は、私の方を見て「よかつ
たネ」といつて笑いかけたのです。
ホントにかわい顔で笑いかけたの

です。でも私には「よかつたネ、私
がいて」でもいつたように、思え
たのです。

又、あの笑いかけた所から「さまあ
みろ」という気持を考えたのは、も
ちろんです。私にむかつて「さまあ
みろ、私がいだからだネ」としか思
えないのです。こんな事を私が思つ
ているのをしらないで、あのおじい

さんは、私にふかく頭をさげていつ
たのです。「ありがとや、あんな
のおかげだよー」、でも私には全然
おもしろくなかつたのです。

これが、私一人でしたとすればどう
でしょう。私だつて、もうすこし喜
ぶ事でしよう。でも、私より前に、
つえをさし出した、あの子等がいる

のです。私は、あのかわいい顔で、
笑いかけた、あの子等を忘れる事は
出きません。

今だつて覚えています。赤い水玉の
リボンをかみにさして、赤いシンデ
レラのくつをはいた子等……

私は、とても残念です。
私は今中学三年生です。あの子等は
八、九才位です。先をこされたとい
つてくやしむ事も、私一人ではない
と思ひます。ホントに残念です。

まだあの子等は八、九才なのです。
それなのに、それなのに、私より先
にあの目くらのおじいさんに善行を
示したのです。残念です。

小さいくせして、ホントウにかしこ
い子等でした。あの子等は

目くらのおじいさん ゴメンナサイ
この前は私一人ではなかつたのです

アルコウ会だより

十月二十二日 高遊原台地
十一月(予定) 矢護山紅葉狩り
十二月(予定) 西原の滝
澄みきつた秋空の下で自然を満
喫しよう。

お気軽にご参加下さい。

銅バッチ受賞者(十回参加)

石原勉 西村虎男 毛利上林次
田畑義雄 河田政雄 姫野 勇
山本大作 坂本林蔵 坂本要蔵
永田亀記 赤塚熊男 河上満男
長田義彦

人 口 の 動 態 (その2)

前月号でおわかりのように、大津町の人口は減少しつつあります。下の表を御覧になりますとおわかりのように、昭和39年3月～昭和42年4月迄の転入、転出では転出の方が転入より649人多くなっています。そこで今回は転出、転入者の内容を短期(短期間就働のための転出)とその他(就働外)に分け、さらに県内、県外に分けてみました。次に表3は毎年学校を卒えて県内外へ転出してを数を、高校、その他には大津町に住居を有し他市町村の学校に行っていたものを含みます。

表.1

転入	内訳	年 月		年 月												計									
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		5	6	7	8	9	10	11	12	計
県内	短期	23	24	24	27	27	27	28	28	29	29	30	30	31	31	32	32	33	33	34	34	35	35	36	36
	其の他	22	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	0	22
	計	45	43	42	44	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	58	
県外	短期	11	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
	其の他	24	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	
	計	35	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42		
合 計		110	125	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	100		

表.2

転出	内訳	年 月		年 月												計									
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		5	6	7	8	9	10	11	12	計
県内	短期	12	20	9	13	7	10	9	5	3	12	35	31	19	25	3	20	27	20	18	9	18	24	20	20
	其の他	83	112	26	22	19	19	29	32	27	17	13	26	65	66	4	28	21	26	21	22	20	31	19	83
	計	110	132	35	35	26	29	32	22	29	45	96	85	66	31	47	48	47	41	42	40	51	51	103	
県外	短期	3	16	15	7	8	7	10	1	12	7	21	11	28	15	12	9	21	14	8	5	5	28	28	
	其の他	69	80	23	13	13	20	25	17	18	23	22	17	127	71	22	28	17	24	19	17	14	20	69	
	計	72	96	38	20	37	27	32	17	30	39	38	145	88	44	37	38	37	33	27	23	34	97		
合 計		310	228	73	53	63	52	54	43	59	62	53	68	183	171	100	85	79	74	69	63	75	200		

表.3

転出	中 学		高 校		其 の 他		合計
	男	女	男	女	男	女	
県内	32	27	59	31	80	76	227
県外	77	69	146	188	27	27	573
合計			205	219	107	103	1329

昭和39.40.41年度の卒業生総数の中、高、其の他合計で692人です。其の内1373人が県内外へ転出しています。これは卒業生全体の約69%になり、又転出者全体からみますと約41.5%になります。で毎年約457人の新学卒の人達が町から出て行っている事になります。



秋の全国交通安全運動

10月22日～31日

とくに歩行者事故の絶滅を目標に

県、市町村、交通安全協会、警察などが主催して地方の実情に応じ、重点的に推進することになっております。

期間中1件の事故も発生しないようにすべての歩行者、運転者、運転者の「正しい主」道路交通に関係のある人達が正しい交通のルールを習得づけるよう努力しましょう。

母校に寄附金

新村出身のハワイ在住若岩重雄(七〇)、貞義(六六)氏のご兄弟が五十年ぶりに帰郷され、このほど母校大津小学校を訪れて、お役に立てようとい、拾万円を寄贈された。氏は十五才で渡航され、造船業に成功され帰郷に帰郷されたもの

大津小では後援の心の中に生きたるような記念品を購入しご厚意にそいたいと協議している。(大津小学校)



沖繩より

実務研修

これは沖繩県が毎年各市町村より、本土へ研修

生を派遣しているものである。沖繩県宜野湾市役所住民課世話係長の仲村元春氏が、役場町民課で住民登録、窓口事務等世話係の長期実務研修のために来町されている。「沖繩と本町」とは事務形式が、まるつきり違っているので、いささか戸惑っているが、落ちついた町で、人情味にあつた町民に接し、生活をつむる全てが勉強になると喜んでおられる。杉水の養蚕農家を見学し米軍基地に依存した消費都市の沖繩から見て、とても珍らしく貴重

大津広報

昭和四十二年十月発行
毎月一回発行通巻一九九号

十月は 固定資産税 第三期分の納期です

な経験であつたとのこと。当町で十月二十日まで研修を行いその後国内各地の研修視察を終えて帰られる予定。会話の中で本土復帰の熱望がうかがわれたが私たちがそうなるように努力しなければならぬ。

10月25日	午後	牧野野川坂田林田内島町野川木本林中所又中
10月26日	午前	内島町野川木本林中所又中
10月27日	午後	高平真杉小上御願片下
10月30日	午前	高平真杉小上御願片下

今日の日曜当番医

数字は電話番号

大津地区	
10月15日	樽美医院(100) 柴田医院(50)
22日	佐藤医院(530) 樋口医院(415) 大塚医院(149)
29日	福田医院(40) 中村医院(16)
11月5日	福田医院(40) 矢野医院(5351)
11月12日	樽美医院(100) 柴田医院(50)

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所